

# 平成16年度予算に 対する各会派の見解

## 新しい区のかたちを明確に

公明党議員団

平成16年度の一般会計予算は、総額893億9600万円で、前年度と比べ5億4500万円、0.6%の増となりました。

しかし、減税補てん債の借換などを除くと実質マイナス予算となり、引き続き財政改革は重要な課題です。

こうした区財政にあっても区民サービスの後退は許されません。我が党が要望していた子ども家庭部を新設して子育て支援機能強化、児童生徒への防犯ブザーの配付、高齢者の見守り支援

## 区民と協働で区政に活力を

自由民主党・民社クラブ

十年先を見越して区職員を三千人体制から二千人体制へと明確に目標を決めたことは、高く評価できます。

清掃工場を持たず、他区の力を借りている区として、「みゼロ作戦」を区民と心一つにして取り組むことと、二百人いる清掃職員の削減への取り組みは、区民を十分納得させる施策展開が求められています。

保育行政では、「ゼロ歳児保育」に一人毎月35万円以上の税金がかかっています。この現実を区民と共有して

## 大開発より区民の暮らしを

日本共産党議員団

小泉内閣は「構造改革」の名で、国民には負担増を押しつけ、大企業のリストラ支援、中小企業つぶしを強行しています。区民の暮らしは危機的な状況です。

ところが、中野区は11万筆を超える陳情を無視し、区立保育園を営利企業に委託。これは、公的責任の放棄です。さらに学校給食の調理業務に加え栄養士も委託。また、図書館業務も委託。次々と民間まかせにする一方で、国保料、保育料など値上げします。

## 将来像を示し的確な手法を

TOKYO自民党中野区議団

16年度予算は、規模的には15年度予算に比べやや増加していますが、実質的には0.9%減少した予算となっています。歳入では一般財源の特別区税や都区財政調整交付金とも減少し、歳出においては、人件費が減少したとはいえ、生活保護費や国保会計繰出金の増加など、依然として厳しい財政状況が続いております。

こうした財政状況のなかで、区は事務事業や組織編成の見直し、民間活力の導入などにより効率的な財政

## 中野新時代を見ずして

民主クラブ

平成16年度予算は、事業部制による各部の歳出削減努力、改革の成果としての20億円余の人員費の削減、事業の民営化、民間委託などにより、厳しい財政状況の中からも、必要な新規事業やサービスの拡充を行う予算となりました。

新たな民間活力導入で、保育園では、延長保育、産休明け保育の拡充、待機児解消に向けての努力が見られ、図書館では開館日、開館時間の拡大が図られました。また地域の長年の懸案

## また不動産に手を出すの？

無所属の会

区民の要望を受け、情緒障がい学級・知的障がい学級開設、上鷲宮地域からのバス路線新設の検討、図書購入費の増額など、行政サービスの本旨に沿う予算は評価いたします。しかし、保護者や保育士の理解が得られないままでの区立保育園の指定管理者制度の導入や、サンプラザ取得のため

## 区民参加で新たな改革を

市民自治

2004年度は新たな区政を創る基本構想と10か年計画策定、自治と参加のあり方を定める自治基本条例制定、新しい公共を担うNPO等の活動を推進するしくみづくり等、重要課題が予算に組まれています。また、区民の視点による目標と成果指標を明確にし、目標に合わせた組織編成を行うための組織編成を

### 区議会各会派のEメールアドレスが変わりました

- |               |  |
|---------------|--|
| 公明党議員団        | komei.nakanokugikai@mbg.nifty.com      |
| 自由民主党・民社クラブ   | jimin.nakanokugikai@mbg.nifty.com      |
| 日本共産党議員団      | jcp.nakanokugikai@mbg.nifty.com        |
| TOKYO自民党中野区議団 | tjn.nakanokugikai@mbg.nifty.com        |
| 民主クラブ         | min-ku.nakanokugikai@mbg.nifty.com     |
| 無所属の会         | mushozoku.nakanokugikai@mbg.nifty.com  |
| 市民自治          | siminjichi.nakanokugikai@mbg.nifty.com |